

中1の壁を突破しよう!

家庭学習は…

- ☆決まった時間に
- ☆いつもの場所で
- ☆ひとりで

家庭学習時間のめやす

50分～100分以上

計画・実行・継続

小5・6から中1へ! 'つなげる' 学習内容

- 小学校で習得しなければならない漢字1006字のすべてが読め、5年生の185字と6年生の181字が書ける。
- 分数の足し算、引き算、かけ算、わり算ができる。小数のかけ算・わり算ができる。
- 割合の意味が理解できる。
- 時代の順番がわかり、重要な年号を30程度覚える。歴史上の事件や人物について説明ができる。
- 日本国憲法の三大原則、三権分立などの重要な社会用語が説明できる。
- 世界の主な国々と日本の都道府県の位置が地図上で示せる。
- 理科の実験用具の使い方を知っている。
- ローマ字を書くことができる。



ここが小学校とは違う! 中1の学習

- 中学校では、毎日「自主学習ノート」に、その日の学校の復習をして、次の日に学級担任に提出してチェックしてもらいます。各教科から出される宿題は必ずやり切って、予習もしておきましょう。
- 国語：日本語文法を学びます。また、毛筆の正しい表記方法を身につけます。
- 数学：算数が数学に変わります。正の数と負の数を理解し、文字を使っての方程式や不等式を学びます。また、平面図形や空間図形の性質も学びます。
- 英語：新しく英語が加わります。アルファベットの学習から、be動詞・一般動詞・助動詞・基本的文構造を学びます。また、英語独特のリズムを身につけ、積極的にコミュニケーションをとろうとする態度を育てます。

家庭学習の計画をたてよう!

午後4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時

つなげて伸ばそう18年

もとやま
本山の
子どもたちへ



◀もとやま博士

も=もくひょうを持って
と=とりかかろう
や=やる気を出して
ま=まい日続けよう

◎まず、生活のリズムを身につけましょう!

◇ 早ね・早おき、食事は1日3回、適度な運動 ◇

◎「家庭学習」とは?

Q どうして家庭学習をしなければならぬの?



A 学校で学習した内容をその日のうちにもう一度ふり返り、より確かな学力を身につけるためだよ。毎日続けることが大切だ。



Q どのくらいの時間学習したらいいの?



A めやすとして、次のように考えてみてはどうか。計画をたてたら、必ず実行し、続けるようにしましょう。



Q 何を勉強したらいいの?



A 宿題をすまして、不得意教科にもチャレンジしてみよう。得意な教科はさらに伸ばし、読書や興味のあることにも取り組めるといいね。



- ①小学校1・2年生=20分~30分以上
- ②小学校3・4年生=30分~40分以上
- ③小学校5・6年生~中学校1年生=50分~100分以上
- ④中学校2・3年生~高校1年生=90分~120分以上
- ⑤高校2・3年生=(学年+1時間)以上

◎「家庭学習」をするときの心構え

- 決まった時間になったら、他のことをやめて、ひとりで机に向かいましょう。
- 机の上には、学習に関係ないものは出さないようにしましょう。
- 必ず先に宿題をすませましょう。
- 「ながら学習(テレビを見ながら・食べながら・ゲームをしながら・メールをしながらなど)」はやめましょう。
- 文字はていねいに書きましょう。
- 学習が終わったら、次の日の準備をしておきましょう。

- 【保護者の方へ】・子どもが学習したことを見とどけ、励ましてあげましょう。
- ・学校の学級担任との連絡をしっかりととりましょう。

